

令和5年度高校生活に関する意識調査の概要について

1 調査の目的

高等学校入学後の生活状況等を把握し、高等学校の魅力づくりや活性化の参考とする。

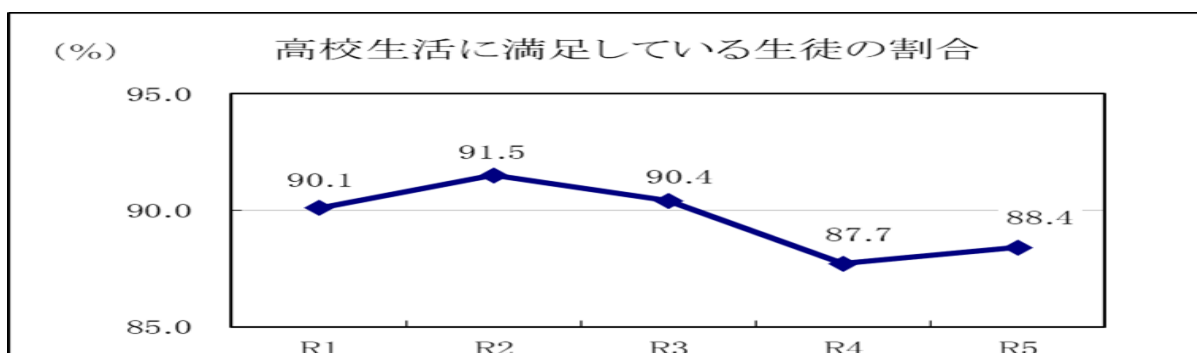
2 調査の概要

令和5年6月、全日制及び定時制県立高等学校及び中等教育学校後期課程の52校132科に在籍する生徒を対象に悉皆調査し、25,978人から回答を得た。

3 結果の概要

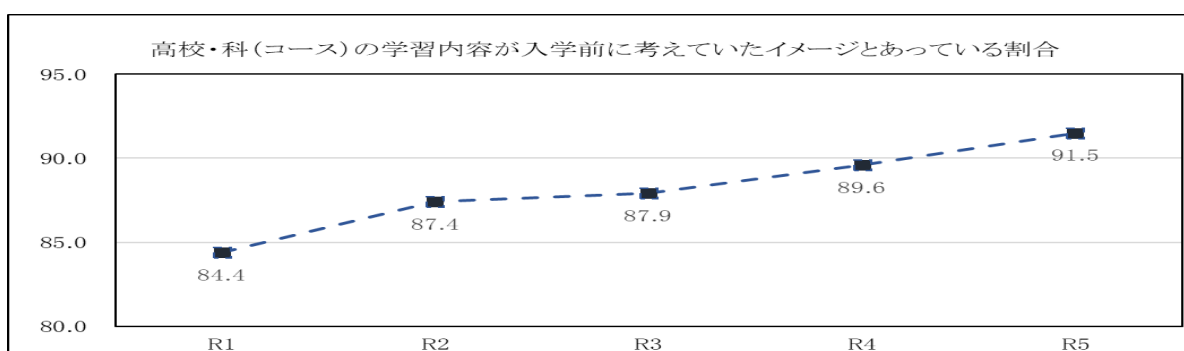
(1) 高校生活に満足している生徒の割合^{※1}は、88.4%で、令和4年度から0.7ポイント増加した。

ここ5年の推移は下のグラフのとおりであり、第3次岡山県教育振興基本計画に掲げた目標（令和5年度94.0%）の達成率は94.0%である。



(2) 高校・科（コース）の学習内容について、入学前に考えていたイメージとあっている割合^{※2}は、91.5%の生徒が肯定的な回答をした。

ここ5年の推移は下のグラフのとおりであり、年々増加傾向である。



※1 「満足している」と「だいたい満足している」生徒の割合を合算したもの

※2 「考えていたとおり」と「だいたい考えていたとおり」の生徒の割合を合算したもの

(3) その他の学習、特別活動への取組状況

「地域行事への参加」が昨年度比0.3ポイント増加の50.1%、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがある」の項目は昨年度比3.1%減少の66.7%だった。